

目次 Contents

行政情報

- 伝統のスイカ糖復活 **2**
- 秋田県中学校総体

地域の話題

- ニュース東西南北 **6**

くらしの情報

9

えがもの交差点

10

情報information

- お知らせ **12**
- いどばたプラザ

ぶらり横手

- たいゆう緑花園(大雄) **16**

妖艶な夏のひととき

短くて暑い横手の夏を象徴するかのようには花を散らす線香花火。参加した皆さんは、はかなく散る花火を見つめ、何を思ったのでしょうか…。

(7月22日、よこての全国線香花火大会)

市民主体の活動を応援します

みんなが主役の まちづくり活動補助金

8月1日から後期の受付を開始

市では、市民活動を元気づけ、地域の活性化を図るため、合併前に大森町、十文字町および横手平鹿広域市町村圏組合で実施していたまちづくり支援事業を「みんなが主役のまちづくり活動補助金」として統合し、市民の皆さんが主体的に行う活動を支援しています。

今年度はこれまで、

- ・食と農について考える事業(大森)
- ・みちのく秋田チャリティーラン&ウォーク大会(横手)
- ・菅生部落三吉山山道美化事業(増田)

などにこの制度が活用され、それぞれ特色ある取り組みが行われています。

8月1日から、後期分(10月から翌年3月まで実施分)の受付を開始しますので、この制度を積極的にご活用いただき、魅力あるまちづくりにご協力ください。

■補助対象者

事業を実施する市内の団体等(市民主体のまちづくり活動のうち、新規の活動や既に取り組んでいる活動を拡充しようとする場合に交付します)

■補助対象経費

補助対象事業に要する経費とし、団体等の運営経費、食糧費に相当する経費、その他適当でない認められる経費は、補助対象外とします

■補助金額

- ・補助率 補助対象経費の2分の1以内
- ・限度額 事業1件につき50万円まで(予算の範囲内)

※事業の自立を促すため、補助金の交付期間を最長3年とします

■受付期間

後期分=8月1日～8月31日(10月から翌年3月まで実施分)

■申込方法

所定の申請用紙に必要事項を記入し提出してください。用紙は市役所企画課または各地域局地域振興課で配布しているほか、市役所ホームページからもダウンロードできます

■申込み・問合せ

横手市総務企画部企画課地域調整担当
☎35-2164内線1053・1054(市役所本庁南庁舎内)または各地域局地域振興課

詳しくは、横手市役所ホームページの企画課ページをご覧ください
(<http://www.city.yokote.lg.jp>)

未来の担い手である子どもたちに駅前のみちづくりに関心を持ってもらうため、絵画・作文コンクールを開催します。夢あふれる「まち」を絵画や作文で表現してみませんか。

【小学生絵画の部】
対象者 横手市内にお住まいの小学校4年生から6年生
テーマ 「みらいの駅とまち」
画用紙サイズ 4つ切(約54cm×38cm、縦横は自由)
使用する用具 自由(絵の具、クレヨン、パスツール等)

【中学生絵画の部】
対象者 横手市内にお住まいの中学生
テーマ 「将来の横手駅前のまちづくり」
画用紙サイズ 4つ切(約54cm×38cm、縦横は自由)
使用する用具 自由(絵の具、クレヨン、パスツール等)

【中学生作文の部】
対象者 横手市内にお住まいの中学生
テーマ 「将来の横手駅前のまちづくり」
文字数 400字詰原稿用紙5枚以内。1行目に作文の題名を記入してください

【小学生絵画の部】
対象者 横手市内にお住まいの小学校4年生から6年生
テーマ 「みらいの駅とまち」
画用紙サイズ 4つ切(約54cm×38cm、縦横は自由)
使用する用具 自由(絵の具、クレヨン、パスツール等)

【中学生絵画の部】
対象者 横手市内にお住まいの中学生
テーマ 「将来の横手駅前のまちづくり」
画用紙サイズ 4つ切(約54cm×38cm、縦横は自由)
使用する用具 自由(絵の具、クレヨン、パスツール等)

【中学生作文の部】
対象者 横手市内にお住まいの中学生
テーマ 「将来の横手駅前のまちづくり」
文字数 400字詰原稿用紙5枚以内。1行目に作文の題名を記入してください

◎応募方法 各地域局地域振興課に提出してください。応募は1人1点まで

◎応募期間 9月11日(月)～9月22日(金)(※土日・祝日は、各庁舎の日直窓口にて提出してください)

◎審査方法 審査委員会により最優秀賞・優秀賞を決定し、受賞者には賞状のほか副賞として図書カード(小学生最優秀賞1万円分、優秀賞5千円分、中学生最優秀賞2万円分、優秀賞1万円分)を呈呈

◎問合せ 市建設部都市計画課 開発調整担当(十文字庁舎内)
☎42-15117

市内のグラウンド・ゴルフ協会が合併 連盟結成を祝い、記念大会を開催

市内のグラウンド・ゴルフ協会が合併して誕生した「横手市グラウンド・ゴルフ連盟(和泉信子会長)」の設立記念大会が7月24日、雄物川河川公園で開かれ、会員247人が参加し熱戦を繰り広げました。

この日、河川公園に設けられたのは特設の32ホール。参加者は、協会の合併により生まれた新たな交流の機会を楽しみながら競技に臨んでいました。

【写真上】慎重にそして確実にカップをねらいボールを打ちます
【写真右】大会には、市内各地から247人が参加。愛好者も多く人気が高さがうかがえます



伝統のスイカ糖が復活

加工施設が開所、「スイカ糖」の生産を再開(雄物川)

県内一のスイカ生産量を誇り、東北有数の産地でもある横手市雄物川地域。3年前に製造中止となっていた特産品の「スイカ糖」を復活させようと地元農家女性らが加工グループを結成。加工所を新設し、生産を再開しました。



地元農家女性らの熱意により復活した雄物川地域特産のスイカ糖。体に良いとして県内外からの人気も高い。

スイカ糖は、スイカの果汁を長時間煮込んだジャム状の保存食。カリウムなどを多く含んでいることから利尿作用が高く、健康食品としても知られています。雄物川地域では、スイカ糖の生産が始まった昭和30年代後半から、出荷できない規格外のスイカを有効活用するため、各農家がスイカ糖を自家製造していました。ところが、平成2年から特産品として本格的にスイカ糖を商品化した。町の補助を受け、スイカ農家が町商工会館内の加工場で年間約四千個を製造、販売していました。しかし、平成15年、商工会事務所の移転に伴い加工場の移転先が見つからず、製造中止を余儀なくされていたものです。

今回、スイカ糖の生産を復活させたのは、地元農家女性でつくる加工グループ「おもものがわ夢工房(佐藤イチ子代表)」の



左から、大野心平さん、佐藤裕希さん、五十嵐龍さん

素早い判断で けが人を救護

横手南中学校の生徒3人に感謝状

市消防本部は、救急現場でけが人の救護に協力した横手南中学校の大野心平さん、佐藤裕希さん、五十嵐龍さん(いずれも1年)の3人に対し、横手市消防表彰本部規定に基づき、感謝状を贈呈しました。

3人は6月10日の午後、横手地域平和町の市道を通行中、自転車に乗った男性(73歳)が風にあおられて転倒し、頭を強打したのを目撃。車道にいた男性を安全な歩道に移動させるとともに、周囲の人に119番通報を依頼「大丈夫ですよ」などと声をかけ続けるなど、冷静な判断で男性の救護にあたりました。贈呈式は7月24日、横手南中

学校で行われ、中山榮治消防長から「勇気ある行動に感謝します」と表彰を受けました。3人は、「高齢者であり、頭を打っていたので心配でした」「とっさの判断で、できる限りのことをしました」「人として当たり前のことをしただけです」と、表彰を受けた感想を冷静に語っていました。

横手市消防表彰本部規定に基づく感謝状の贈呈は今回が初めてであり、市消防本部では「男性は幸い、軽症で済みました。人命救助のためには、市民の皆さんのこのような行動が不可欠であり、万が一の際には協力をお願いします」としています。

6人。それぞれ資金を出し合い、JAおものがわ旧谷地支所内に加工所を新設。7月24日には五十嵐市長や関係者が参加し、加工所の竣工式が行われました。テープカットの後に行われた祝賀会では五十嵐市長が「加工グループの皆さんや多くの人の支えでスイカ糖が復活したことを心からお祝ひします。新しい横手を代表する健康食品として、市をあげて応援していきたいです」とあいさつ。また、佐藤イチ子代表も「スイカ糖の復活を願っていた人たちがたくさんいます。その人たちに一日でも早く良質なスイカ糖を届けたい。子どもたちの食育にも役立てていきたいです」と話し、スイカ糖の復活を喜びました。

スイカ糖は、スイカの出荷が最盛期を迎える8月上旬から製造を本格化し、雄物川地域内のほほえみ直売所や三吉山荘、えがおの丘などで8月下旬から販売を始める予定です。



関係者により加工所前で行われたテープカット



バレーボール

男子
バレーボール
横手南中

水泳



女子100mバタフライ
松井 杏さん
(横手南中)

横手市勢大健闘 3競技9種目を制覇 秋田県中学校総合体育大会

秋田県中学校総合体育大会が、7月8日から10日にかけて一部種目を除いて開催されました。横手市からも、予選を勝ち抜いた多くの選手が出場して大活躍。ベスト4を横手市勢が独占した男子バレーボールをはじめ、その実力を全県にアピールする結果となりました。ここでは、各種目で優勝した横手市の選手の方をご紹介します。

陸上競技



男子2・3年1500m
鈴木 邑さん
(横手南中)



女子3年100m
石田あかねさん
(増田中)



男子共通砲丸投げ
加瀬谷 忍さん
(増田中)



女子共通四種競技
皆川友香子さん
(十文字中)



女子共通走り幅跳び
岩崎菜都美さん
(横手清陵学院中)



女子低学年4×100mリレー
横手清陵学院中



男子1年100m
高橋 凌さん
(横手清陵学院中)

福祉 横手市敬老会を各地域で開催します

平成18年度横手市敬老会を市内18地区で開催します。対象となるのは、昭和7年4月1日以前に生まれた75歳以上の方で、それぞれの開催地区にお住まいの方です。内容やお申し込み方法等は、各地域により異なりますので、詳しくは各地域局福祉保健課までお問い合わせください。

◆各地域局福祉保健課の電話番号(直通)

横手地域局 ☎32-2710 大森地域局 ☎26-4030
増田地域局 ☎45-5514 十文字地域局 ☎12-5113
平鹿地域局 ☎24-1114 山内地域局 ☎53-2933
雄物川地域局 ☎22-2157 大雄地域局 ☎52-3905

地域	期日	時間	場所	対象地区
横手	9/2(土)	午前11時	旭公民館	旭地区
	9/3(日)		金沢中学校	金沢地区
	9/9(土)		さかえ館	栄地区
	9/9(土)		オアシス館	黒川地区
	9/9(土)		あさくら館	朝倉地区
	9/15(金)		ふるさと館	境町地区
	9/16(土)		横手体育館	中央地区
増田	9/18(月)		増田小体育館	増田地区全域
平鹿	9/20(水)	午前10時30分	平鹿体育館	平鹿地区全域

地域	期日	時間	場所	対象地区
雄物川	9/7(木)	午前11時	JA秋田ふるさと里見支店	里見地区
	9/15(金)		雄物川 コミュニティ センター	沼館地区
	9/19(火)			館合・大沢地区
	9/20(水)			福地・谷地区
大森	9/7(木)		大森体育館	大森地区全域
十文字	9/7(木)		十文字西出張所	植田・睦合地区
	9/8(金)		十文字文化センター	十文字・三重地区
山内	9/8(金)		山内体育館	山内地区全域
大雄	9/7(木)		大雄農耕トレーニングセンター	大雄地区全域

病院 市立横手病院職員を募集します

- 職種 看護師
- 採用人数 3名程度(予定)
- 応募要件 次の要件を満たす方
 - ・昭和54年4月2日以降に生まれた方
 - ・通勤に支障のない範囲に居住できる方
 - ・看護師の免許を有する方または平成19年3月までに実施される同国家試験により免許取得見込みの方
- 採用年月日 平成19年4月1日(予定)
- 試験日 9月2日(土)・3日(日)
- 試験場所 市立横手病院4階会議室
- 受付期間 8月25日(金)まで
- 問合せ 〒013-8602横手市根岸町5-31
市立横手病院総務課☎32-5001

企画 分譲宅地のご案内

■分譲地の詳細

名称	所在地	区画数	単価(円/坪)
ニュータウン 宝竜住宅団地	十文字町宝竜	9	74,000
		7	76,000
		1	78,000
若松団地	増田町増田字若松	13	52,000
南相野々団地	山内平野沢字南相野々	9	35,000

※区画により分譲面積が異なります。
※いずれの分譲地も、横手市水道または簡易水道、公共下水道引き込み済み。

- 分譲条件 契約者またはその親族が居住するための住宅を建設してください。売買契約後10年間は譲渡(相続による場合を除く)、または賃貸借はできません
- 申込方法 各地域局地域振興課および本庁南庁舎内企画課にある申込書に必要事項を記入し、入居者全員の住民票を添えてお申し込みください。申込書は、ホームページからもダウンロード可能です
- 問合せ 市総務企画部企画課地域調整担当(本庁南庁舎内) ☎35-2164
※詳しくは、ホームページをご覧ください。
(http://www.city.yokote.lg.jp)

議会 横手市議会8月臨時会開催のお知らせ

- 傍聴を希望される方は、横手庁舎7階の傍聴席に直接お越しください。
なお、団体での傍聴の場合は事前に議会事務局までご連絡ください。
- 日時 8月9日(水)午前10時から
 - 場所 横手庁舎6階議場(傍聴席は7階)
 - 問合せ 市議会事務局(横手庁舎内) ☎32-2535



灯ろう手に練り歩く

■第37回田楽灯ろうコンクール(大森)

7月19日、田楽灯ろうコンクールが行われ、大森地区の子どもたちがアニメのキャラクターなど、思い思いに描いた140本の灯ろうを手に町内を練り歩きました。これは、八幡太郎義家が後三年の役の際、金沢の柵との距離を測るため、剱花山の頂上に竿で結んだ灯ろうを立て、今で言う三角測量を行った故事にちなみ、昭和44年から毎年行われているもの。午後7時、大森商工会青年部が演奏する大森太鼓を先頭に、赤レンガ蔵をスタートした子どもたちは灯ろうを手に約3kmの道のりを練り歩きました。



自分で描いた灯ろうを手に町内を歩く子どもたち



踊り手が狸々音頭を優雅に披露

優雅な盆踊りで観客を魅了

■第28回狸々祭り(十文字)

7月22日、十文字地域の本町・通町商店街を会場に狸々祭りが開催されました。これは、十文字町発祥の由来である「狸々の道標」(十文字駅前交差点)を語り継いできたお祭りで、祭りに合わせて帰省した人たちや家族連れが会場を埋め尽くしました。祭りに合わせて行われる「狸々音頭」では、色鮮やかな浴衣を身に着けた踊り手が輪となり、優雅な舞を披露。この日を待ちわびていた観客からは音頭に合わせて歓声が上がっていました。



日本一に輝いた声を披露する高橋さん

歳をとっても日々勉強

■ようこそ!先輩 スペシャル講座(山内)

生徒1人ひとりに自分の生き方について考えてもらうため、さまざまな分野で活躍する卒業生を講師に迎えて講義を行う「ようこそ!先輩スペシャル講座」が7月19日、山内中学校で行われました。講師を務めたのは、各種民謡大会で頂点に輝いた高橋一郎さん。高橋さんは、「歌謡界を目指していた頃の辛い経験を経て日本一になれた。皆さんも夢に向かって歩んでほしい」と講演。生徒を代表して高橋洸太さん(3年)が「希望を持って困難を乗り越えたい」と、お礼の言葉を述べました。



ごみ拾いに精を出す参加者たち

きれいな川を取り戻そう

■雄物川河川敷クリーンアップ(大雄)

7月23日、大雄地域の桜づつみ公園を起点とし、雄物川河川敷上流から下流までの3.5kmにわたってクリーンアップが行われました。この日は地元の中学生や環境衛生巡視員、ボランティアの方など35人の方が参加。暑い陽射しが照りつける中、空き缶や空き瓶、吸殻、木くずなどをトラック1台分集めました。担当者の話によると、ごみの数は年々減ってきているそうで、参加者たちは「子どもたちが遊べる親しみのある川を取り戻したいですね」と汗を流しながらごみを集めていました。



横手川沿いの自然を満喫しながら歩く参加者の皆さん

黒川地区の魅力を再発見

■てくてくウォーキング in 黒川(横手)

7月8日、オアシス館を発着とする「てくてくウォーキングin黒川」が開催され、横手川や大戸川の川沿いを歩く5kmと8kmのコースに合わせて250人が参加しました。これは、市内の名所などを巡りながら健康増進を図ることを目的に毎年行われているもので、今回は黒川地区に伝わる伝説などを学ぼうと、「リバーサイド・ミステリーてくてくウォーキング」と名付けて行われました。参加した皆さんは、心地よい汗を流しながら、途中に設けられた見学ポイントで説明を受け、地区の魅力を再発見した様子でした。

小学生と高校生が稲の健康診断

■高校生とお米の交流学習会(増田町)

7月19日、増田小学校の5年生75人が増田高校農業科学科の3年生7人をゲストティーチャーとして迎え、お米に関する交流学習を行いました。これは、5月26日に増田高校の圃場で行った田植え体験交流学習の第2弾として行われたもので、稲の勉強やクイズ、バケツ苗の背丈や茎数、葉色などの健康診断を行いました。子どもたちは、葉の色で稲の健康状態がわかることに驚いた様子。今後は、10月に自分たちが植えた稲の刈取り体験を行い、収穫したお米を給食で食べる予定です。



高校生から教わり、バケツ苗の健康診断をしました

家族で座禅に挑戦

■夏休みわくわく教室「座禅」(平鹿)

7月24日から26日までの3日間にわたり、夏休みわくわく教室「座禅」が平鹿生涯学習センターで行われ、24日の早朝には14人の親子が参加しました。これは、座禅を通して心を落ち着かせることで、規則正しい夏休みの生活を送ってもらおうと、毎年浅舞公民館の事業として開かれているもの。参加した子どもたちは、香最寺の國安大智住職、西法寺の齋藤泰平住職の指導のもと、真剣な表情で座禅に取り組み、夏休みの始まりに気持ちを引き締めていました。



心を落ち着かせ、座禅に取り組む参加者

五穀豊穡の祈り込め

■深井鹿嶋送り(雄物川)

7月16日、深井地区で五穀豊穡と悪病退散などを祈願する鹿嶋送りが行われました。これは、3人ほどある鹿嶋様を先頭に、各家から持ち寄った歳神を形どったワラ人形を舞台付きの屋形船に乗せ、地区内を練り歩き、五穀豊穡と悪病退散などの祈りを込め、ワラ舟に乗せて笛や太鼓で雄物川へ送り出す行事。舞台の上では、晴れ着にタスキ、ハンテン姿の子どもたちが手踊りや秋田音頭などの踊りを披露し、まつりに彩りを添えていました。



屋形船の上では子どもたちが手踊りを披露



24時間走り抜き、感動のゴール

災害復興を願って力走

■みちのく秋田チャリティーラン&ウォーク(横手)

決められた時間を1人またはチームで走り続け、その距離に応じた金額を新潟中越地震の被災地に寄付するというユニークな大会が7月8日から9日にかけて、グリーンスタジアムよこて前の特設周回コースで開催されました。

市内のマラソン愛好者が企画したこの大会には、24時間、12時間、6時間の部に合わせて115人が参加。思い思いのペースで周回を重ねた結果、総走行距離は5,862kmに。同時に開かれたバザーの収益金と合わせた85,404円が小千谷市塩谷地区の寄所「芒種庵」に届けられることになりました。

地元の食材を給食へ

■地産地消に取り組む(平鹿)

平鹿中学校では「自分たちの地域の食について考えよう」をテーマに、総合学習の授業で、地元の食材を活用した給食の献立づくりに取り組みました。最初、地元を代表する農作物として生徒たちが挙げたのは「米」と「りんご」の2種類でしたが、調べるにつれ地元産の農産物の多さに気付かされた様で、豊富なメニューが出揃いました。

7月14日、これらのメニューを参考にした給食が登場。生徒たちは味わいながら、「地元の食材なので安心です。もっと知りたい」などの活発な感想が挙げられていました。



地元の食材を使った給食に大満足！の平鹿中学校生徒たち

8月のイベント案内

深間内神楽(平鹿)

悪霊払い、家内安全などを祈願する深間内神楽は、江戸時代初期に関ヶ原の戦いに敗れ、落ち延びてきた夫婦が深間内に住み着き、村の若者がこの夫婦から神楽を習い覚えたのが始まりと伝えられています。



- ◆期 日 8月23日(水)
- ◆時 間 午後8時～
- ◆場 所 深間内伊多子神社境内
- ◆問合せ 平鹿地域局産業振興課 ☎0182-24-1118

二井山神楽(雄物川)

慶長年間(1596年～1615年)に創設された二井山神楽は、湯殿山神社に伝わる素朴な山伏神楽。毎年お盆に悪霊払い、家内安全、無病息災などを願い、集落の人々が神楽を奉納します。



- ◆期 日 8月13日(日)
- ◆時 間 午後8時～
- ◆場 所 二井山湯殿山神社境内
- ◆問合せ 雄物川地域局産業振興課 ☎0182-22-2187

第11回は・は・は祭

平成8年8月8日に、は・は・はの語呂合わせとともに誕生したは・は・は祭。旧雄物川町民に親しまれていた町民憲章「笑顔の町」にふさわしく、賑わいのあるまちづくりイベントとして、また真夏の名物行事としてすっかり定着しました。町内外企業による即売や各団体による夜店など、子供からお年寄りまで多くの地域住民が参加して、笑顔の町にちなんだ企画が行われます。

- ◆期 日 8月8日(火)
- ◆場 所 今宿通り
- ◆日 程 18:00～ オープニング
19:00～ エレクトーン演奏
19:20～ よさこいソーラン踊り
19:45～ 餅まき・まんじゅうまき
20:30～ 超神ネイガーショー
- ◆問合せ は・は・は祭実行委員会
(雄物川町商工会内) ☎0182-22-2139



訂正とお詫び

市報よこて7月15日号の記載内容に誤りがありました。訂正してお詫びします。

- 7ページ ◆屋形舟繰り出し (誤)■場所 横手地域局前おまつり広場 (正)■場所 横手川蛇の崎川原
- 7ページ ◆花火ショー (誤)■日時 8月15日(火) (正)■日時 8月16日(水) (誤)■場所 横手地域局前おまつり広場 (正)■場所 横手川蛇の崎川原
- 7ページ ◆問合せ (誤)■横手市増田まんが美術館 (正)■社団法人 横手市観光協会

家屋調査に伺います

税金

木造家屋及び軽量鉄骨プレハブ造の居宅を新築・増築されたお宅を対象に、家屋にかかる固定資産税の評価額を算定するため、資産税課の職員が家屋調査に伺います。

家屋調査では、建物の外観や建物内部のすべての部屋の床・壁・天井などの仕上げについて調査します。このとき、押入れや物置などの内部仕上げや電気・給排水設備も拝見しますのでご協力をお願いします。

なお、軽量鉄骨プレハブ造の居宅以外の非木造建築物は、県の平鹿地域振興局総務企画部県税課で調査することになっております。

また、登記されている家屋を取り壊したときは、法務局で「滅失登記」の手続きをしてください。登記されていない家屋（未登記家屋）を取り壊したときや滅失登記ができないときは、資産税課に「家屋滅失届」を提出してください。届出用紙は、資産税課及び各地域局市民生活課にあります。

滅失した建物の税金は、資産税課職員が家屋の取り壊しを確認した翌年から課税されなくなりますので、手続きを忘れないようご注意ください。

詳しくは、本庁財務部資産税課資産税担当（☎32-2767）までお問い合わせください。



福祉医療費受給者証の更新はお済みですか？

国保

福祉医療費受給者証は、毎年8月1日に更新されます。これまでに該当されていた方には、7月中旬に手続きのお知らせをしていますが、まだお済みでない方は、早急に手続きをお願いします。また、これまで所得制限等により該当されていない方でも、平成17年中の所得状況等により該当する場合がありますので、お問い合わせのうえ申請してください。

●福祉医療対象者

種別	対象者の条件
乳幼児	小学校入学前（所得制限による非該当の方にも市単独で助成します）
ひとり親家庭の子ども	母子・父子家庭の18歳に達する日以後の年度末までの子ども
高齢身体障害者	身体障害者手帳4～6級所持者で、65歳以上の方（社会保険本人を除く）
重度心身障害	身体障害者手帳1～3級、療育手帳A所持者

詳しくは、本庁福祉環境部国保年金課（☎35-2186）または各地域局市民生活課国保担当までお問い合わせください。

金婚の記念に写真を撮りませんか

福祉

金婚を迎えられる方々をお祝いし、写真を進呈します。お二人の金婚の記念に撮影してみたいかでしょうか。希望される方は、各地域局福祉保健課にお申し込みください。

なお、合併前に各市町村で行われていた合同金婚式等は開催しませんのでご了承ください。

●対象者

横手・雄物川地区の方

昭和31年4月1日～昭和32年3月31日までに婚姻届を提出した方

増田・平鹿・大森・十文字・山内・大雄地区の方

昭和31年1月1日～昭和32年3月31日までに婚姻届を提出した方

●申込期限

8月31日(木)まで

●撮影期間

原則として9月30日まで



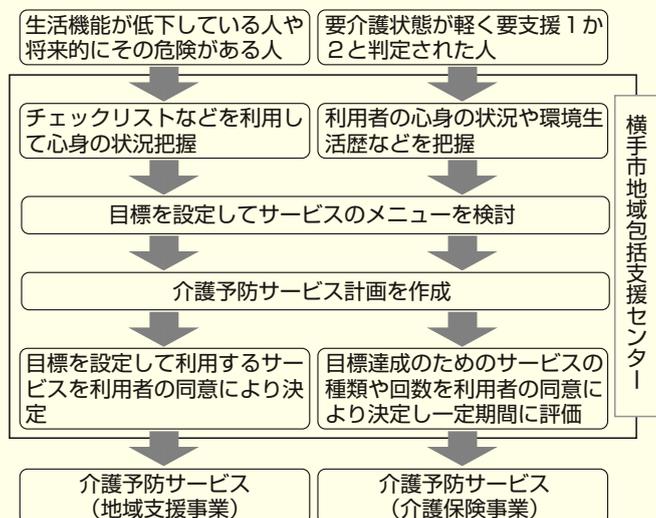
詳しくは、本庁福祉環境部高齢ふれあい課（☎26-2114）または各地域局福祉保健課までお問い合わせください。

地域包括支援センターについて

福祉

「横手市地域包括支援センター」は、高齢者の生活を総合的に支えていくための拠点として、介護予防や相談などの総合的な支援を行っています。

●介護予防ケアマネジメントの流れ



詳しくは、本庁福祉環境部地域包括支援センター（☎26-2122）までお問い合わせください。

金婚さん

50
共に歩んで
50年

(横手)

熊谷富太郎さん(73歳) ミサ子さん(69歳)



熊谷さん夫妻は昭和31年の2月に結婚。ミサ子さんは、真っ白な雪の中を馬そりに揺られ、雪下駄を履いての嫁入りだったそうです。結婚後は、夫婦で農業にいそしむ生活でしたが、忙しいながらも仕事の節目には湯治や旅行に出かけるなど、「理解のある家族でした」と懐かしそうに当時を振り返ります。常に朗らかで、笑顔の似合うお二人ですが、これまでに富太郎さんのお父さんの8年にも及ぶ介護や、ミサ子さんの病气など辛い時期もありました。そんなとき、「いつも救ってくれたのは主人の優しさでした」と話すミサ子さん。

介護生活に疲れたミサ子さんをそっと温泉に連れて行ったり2ヶ月半にも及ぶ闘病生活にずっと付き添ってくれたのも富太郎さんでした。

当時を思い出し、涙ぐむミサ子さんを包み込むような富太郎さんの微笑。困難を乗り越えてきたからこそ、お二人の笑顔の中にある強さと優しさが伝わってきます。

取材の始めに伺った夫婦円満の秘訣を「お互いへの思いやり」と即答されたお二人。その言葉と思いを改めて強く感じさせられた取材でした。

それ行け！ミニ広報マン

ちびっポ レポート

◆今月の記者
大森小学校6年
(左から)
石成 大志さん
佐々木 笑里さん
佐々木 拓真さん
佐藤 蓮 さん



文化を受け継ぐ 「田楽灯笼」づくり挑戦

大森地区では、毎年7月に「田楽灯笼祭り」が開催されます。この日は、子どもたちが持つて歩く灯笼の行列が、夜のまちをきれいに照らし出します。

長い歴史を持つこのお祭りが始まったのは、後三年の役という合戦で、八幡太郎義家という大將が、戦いを有利に進めるために戦場地の周辺を測量し、測量のポイントに灯笼を掲げたことがきっかけと言われています。

大森小学校では、毎年、学校で田楽灯笼づくりを行っています。どの子も自分の灯笼の枠を持っていて、薄紙に思い思いの絵や言葉を描いて貼ります。例えば「交通安全」や「家内安全」、自分の好きな言葉や目標の言葉を書く人もいれば、今年のワールドカップや来年開催される秋田わか杉国体のスギツチを描いている人も多くいました。

祭りの夜、まちは多くの人たちが集まり、灯笼を鑑賞します。特に美しい灯笼には、金・銀・銅の賞が与えられます。古くから大森に伝わる夏の夜の美しいお祭り。この文化をずっと受け継いでいきたいと思っています。



島田麻衣さん(山内)
(21歳・B型・かに座)

フレッツコ輝

今年で社会人2年目を迎える麻衣さん。横手地域にある高橋耳鼻咽喉科眼科クリニックに勤務し、受付を担当しています。常に回りに気を配り、やさしく接する笑顔が患者さんに好評です。

☆自分の性格は？
マイペースかな。

☆趣味は？
夏は海水浴、冬はスキーやスノーボードなど、体を動かすことが好きです。

☆好きな男性のタイプは？
男らしく引く張ってくれる人です。

☆これからの目標について
自分で仕事の判断をきっちりできるようになることです。

しっかりとした受け答えが好印象の麻衣さん。おっとりとした話し口調ながらも、しなやかな芯の強さを感じさせる素敵な女性です。



えがおの交差点

サークル紹介

わがいだ 車輪

増田町婦人 フォークダンス

「楽しく体を動かそう」をモットーに増田町婦人フォークダンスは平成8年に結成。参加者は50代から70代までの高齢者が多く、現在は30人のメンバーが在籍しています。

フォークダンスは、知らない人同士でも手と手を取り合い、大勢で一体感を味わいながら踊れるダンス。このサークルでは、軽いストレッチ体操やゲームを交えたり、「りんごの唄」や「青い山脈」などの音楽を取り入れたり、形にこだわらず、誰でも気軽に参加できるダンスを目指しています。

「生活習慣病予防にも効果的ですし、ここに来て友達ができたのが何よりも楽しい」とは参加者の声。

年に一度は発表も行っています。興味をお持ちの方は、ぜひ見に来てくださ

◆問合せ 片倉玲子さん ☎4512
133



情報

● お知らせのページ ●

お知らせ



「助成金申込支援セミナー」を開催します

NPOやボランティア団体などの方が、民間団体の助成事業への応募方法を学び、助成金を獲得するためのノウハウやテクニックを身につけていただくためのセミナーを開催します。

- 日時 8月28日(月)午後1時30分～5時
- 場所 南部市民活動サポートセンター(神明町1-9)
- 講師 日本財団 公益・ボランティア支援グループ 菅井明則氏(公益チームリーダー)

■申込み 市総務企画部企画課(南庁舎)または各地域局地域振興課に申込み用紙を用意しています。

■申込期限 8月21日(月)

■問合せ 秋田県民文化政策課 地域活動支援室 ☎018-860-1519

をスタート・ゴール地点とし、美郷町千畑地区、大仙市太田地区・仙北地区を周回するコースで行われます。

一般道路が使用されますので、当日は選手の通過にともない、通行止めなどの交通規制が行われます。皆さんのご協力をお願いします。

■問合せ 秋田わか杉国体美郷町実行委員会事務局 ☎018-7-84-4916

振興局やお近くの金融機関・郵便局などです。お忘れのないようお願いいたします。

■問合せ 県平鹿地域振興局 税課 ☎32-0595

催し



■場所 平鹿生涯学習センター(旧中央公民館) ほか

■参加費 300円(小学生以下無料。保険料、参加賞込み)

■持ち物 昼食、運動ができる服装、ズックなど

■申込期限 8月10日(木)

※当日参加も受け付けます

■申込先 ・横手市レクリエーション大会事務局 小杉さん ☎24-2771

・横手市体育協会平鹿支部レクリエーション部 準備会 堀田さん ☎25-4311

健康相談に「まちの保健室」をご利用ください

秋田県看護協会では、学校の保健室のように、身近で気軽に健康の相談ができる場所を提供するため、「まちの保健室」を開設します。相談には看護師がお応えしますので、お気軽にご相談ください。

不登校やひきこもりのための居場所をつくりました

市内在住の高橋朗子さんが、自らの体験をいかし、不登校やひきこもりの方が気軽にくつろげる場所として「よこてのたんぼぼ」を立ち上げました。外に出るきっかけとして参加してみませんか。

みどりの朝市感謝デー

日頃からのご利用に感謝を込めて、みどりの朝市感謝デーを開催します。新鮮・安全・豊富な品揃えでお待ちしていますので、ぜひご来場ください。

「見て聞いて、女性チャレンジ」

市内で活躍している女性起業家の中から、リング園経営やコミュニティビジネスにチャレンジしている方にスポットを当て、現地を見学し体験談を聞きます。女性の社会参画の観点から、男女共同参画について考えてみませんか。

交通規制のお知らせ

秋田わか杉国体の競技別リハサル大会として、「第41回全国都道府県対抗自転車競技大会」が8月20日、美郷町と大仙市にて開催されます。

個人事業税「第1期」分の納付期限は、8月31日(木)です。納付できる場所は、県平鹿地域

06 秋田県レクリエーション大会 in YOKOTE(ひらか)

秋田県レクリエーション協会主催による、子どもから大人まで楽しく体験できるレクリエーション大会です。

■日時 8月27日(日)

■時間 午前9時～午後2時(市役所南庁舎集合)

■行き先 十文字・増田地域

■参加費 無料

■定員 先着50人

■申込み 8月18日(金)まで、秋田県南部男女共同参画センター ☎33-7018へ

雄物川郷土資料館 特別展「佐々木宗一郎絵画展」

美しさとしなやかさを凝縮した画風が魅力的と評価されている、佐々木宗一郎の作品の数々をお楽しみください。

■期間 8月5日(土)～27日(日)(月曜日は休館日)

■時間 午前9時～午後4時30分

■入館料 大人100円、小学生は無料

■問合せ 雄物川郷土資料館 ☎22-2793

雄物川図書館「平和への祈り展」

今なお、世界で繰り返される戦争や紛争。平和について考えてみませんか。

広島・長崎の被爆写真と解説パネルの展示、関連書籍の紹介やビデオ上映などを行います。

■期間 7月25日(火)～8月31日(木)

■場所 雄物川図書館2階ラウンジ

■問合せ 雄物川図書館 ☎22-2300

すこやか夏まつり2006

野外ステージでの、超神ネイガーション&握手会をはじめ、芸能の披露や模擬店、花火など盛りだくさんの内容でお待ちしています。

■日時 8月5日(土) 午後4時30分～8時(超神ネイガーション&握手会は午後6時から)

■場所 すこやか横手(横山町1-1)

■問合せ 特別養護老人ホーム すこやか横手 総務課 ☎33-7777

お問い合わせください。

■日時 9月3日(日) 午前10時(大森地域局庁舎前に集合)

■場所 羽後町五輪坂温泉としらんど特設会場及び大森地域内

■参加費 1,500円

■対象 25～50歳ぐらいまでの独身女性

■募集期限 8月18日(金)

■申込先 とときめきDE愛ネット 事務局 遠藤 亜由美 ☎090-8788-2877 または E-mail:office@tdn.ne.jp

第30回横手駅前納涼まつり

子どもサイサイ囃子やパフォーマンスショー、歌謡ショーなどを用意してお待ちしています。ご近所お誘い合わせの上、お越しください。

■日時 8月11日(金)・12日(土) 午後6時～9時30分

■場所 ユニオン、マックスバリュ前

■問合せ 横手駅前商店街振興組合事務局(横手商工会議所内) ☎32-1170

親子で地熱発電所を見に行きませんか

親子で発電のしくみやエネルギーについて学んでみませんか。

■日時 8月22日(火) 午前9時～午後3時

■行き先 上の岱地熱発電所(湯沢市)

■定員 30人

■参加費 500円(昼食代)

■申込先 東北電力(株) 横手営業所 ☎32-5697

第9回技能職フェア

子ども達が、物をつくる喜びと創造することの楽しさを味わい、技能を身近に感じてもらうために、技能職フェアを開催します。

木工・板金の工作や豊制作、建築設計体験コーナーなど、普段は体験できない物づくりに挑戦してみませんか。

■日時 8月20日(日) 午前10時～午後3時

■場所 条理跡広場(高齢者センター隣)

■対象 小・中学生

■入場料 無料

■主催 横手市建設技能職組合

山内地域直売所「お盆セール」

山内地域にある2つの直売所では、お盆用の花などをたくさん用意して、「お盆セール」を開催します。ぜひご来場ください。

道の駅「農香庵」

■日時 8月11日(金)・12日(土) 午前9時～午後7時

■問合せ ☎56-1600

■日時 8月12日(土)・13日(日) 午前8時～午後6時(13日は午後1時まで)

■問合せ ☎53-2710

募集



とときめきDE愛 in うごべこまつり 女性参加者大募集

大森地域の独身男性が主催する「とときめきDE愛ネット」おもしろ実行委員会では、真剣に出会いを求めている独身女性を対象にふれあいパーティを開催します。

羽後町の五輪坂温泉としらんど特設会場、毎年9月に開催される「うごべこまつり」に参加し、交流を図ります。興味をお持ちの独身女性の方、ぜひ

横手青年会議所では、盆踊りへの参加者を募集しています。練習会も合わせて行いますので、詳しくは左記までお問い合わせください。

■日時 8月15日(火) 午後6時集合

■場所 横手地域局おまつり広場

■練習日 8月9日(水) 午後6時

■練習場所 横手商工会議所大会議室

■申込先 (社)横手青年会議所 事務局 ☎32-1170



市民主催の催し等をお知らせするコーナーです

2006年「平和の鐘を鳴らそう」集会
終戦の日に、世界の平和への祈りと願いを込めて黙とうをささげます。ぜひご参加ください。
日時●8月15日(火)午前11時から
場所●観音寺鐘楼下広場(本町)
問合せ●横手ユネスコ協会 ☎32-9683

横手郷土史研究会 市民公開講演会
日時●8月8日(火)午後2時30分～4時
場所●横手セントラルホテル(入場料無料)
演題●「秋田県の郷土史研究の先人に学ぶ」
講師●秋田歴史研究者・研究団体協議会会長 田口勝一郎氏
問合せ●横手図書館 ☎32-2662

レザークラフトなかま展
革で作った小物やバックなどの作品を展示。
期間●8月10日(木)～20日(日)
時間●午前10時～午後5時(10日は正午から、20日は午後4時まで)
場所●こうじ庵(鍛冶町)
問合せ●栗沢さん ☎32-3096

早稲田大学エクステンション講演会
かつて中日ドラゴンズで活躍し、現在は野球解説者としておなじみの谷沢健一さんの講演会です。
日時●8月6日(日)午後1時30分から
場所●横手セントラルホテル
入場料●無料
問合せ●横手稲門会 福田さん ☎32-3366

「ガクちゃん先生」講演会
障がいを持ちながらも、中学校の数学教師として活躍している三戸さんの講演会です。
日時●8月20日(日)午後3時～4時30分
場所●特別養護老人ホーム「こもれびの杜」
問合せ●NPO法人障がい者自立生活センター「ほっと大仙」 ☎0187-62-7766

横手星の会 星の観察会
木星の観察や夏の星座探しをしてみませんか。
日時●8月19日(土)午後7時～9時
場所●ふるさと村 第四駐車場
持ち物●望遠鏡をお持ちの方は持参ください
問合せ●佐々木さん ☎33-1903

市民の皆さんからの「いどばたプラザ」への情報提供をお待ちしています。各種催しの参加者募集などにご活用ください。

大森町前田地区
携帯電話が10月から通話可能になります
大森町前田地区では、携帯電話の不感地帯を解消するため、携帯電話鉄塔が今年3月に建設されました。現在、通信事業者(NTTドコモ、KDDI(au))がこの鉄塔への光ケーブルを整備中です。これが完了すると携帯電話の利用が開始となります。住民の皆さんには、大変ご不便をおかけしていますが、情報が入り次第、広報・ホームページでお知らせいたしますので、もうしばらくお待ちください。
■市総務企画部電算情報課 ☎35-2166

市民反戦非核平和映画「子ども達の昭和史」上映会
「大東亜戦争」、「焼け跡に青空をみた」を上映します。
日時●8月11日(金) 第一部:午後2時 第二部:午後6時
場所●あさくら館
問合せ●「子ども達の昭和史」上映会実行委員会 代表 菊地さん ☎24-2954

自然を愛する皆さんの集い
講演と昔語りなどを予定しています。
日時●8月20日(日)午後1時開演
場所●レストラン煉瓦屋(寿町)
参加費●800円(軽食付き)
問合せ●レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

人物画の基本を学ぶ「裸婦デッサン会」
プロのモデルを招き、人物画の制作やデッサンをする勉強会です。初心者の方もぜひご参加ください。
日時●8月4日(金)～6日(日)午前9時30分から
場所●横手市民会館2階
参加料●一日につき4,000円(学生3,000円)
問合せ●掛札さん ☎32-5545

نانの館 月例市民将棋大会
日時●8月6日(日)午前10時から
場所●軽食喫茶「نانの館」
会費●1,000円(昼食付き)
問合せ●佐藤さん ☎090-3365-2720

いのちを愛しむおはなし会
「いのち」を題材とした朗読会です。大人の方のご参加もお待ちしています。
日時●8月5日(土)午後1時30分から
場所●大森図書館視聴覚室
参加費●無料(小学生以上)
問合せ●朗読グループ木もれび 小田原さん ☎25-3558

オカリナを吹いてみよう
初心者対象のレッスンです。
日時●8月4日(金)・25日(金)午後6時30分から
場所●サンサン横手音楽室
問合せ●日高見さん ☎090-4918-4674

横手警察署からのお知らせ
Yokote Police Station Information
平成18年度上半期の少年補導状況について
【全般的傾向】
非行少年、不良行為少年とも減少。犯罪少年(14歳以上)は前年より2人減の8人、触法少年(14歳未満)は前年より1人増の2人、不良行為少年は16人減で391人。
【非行少年】
高校生が最も多く、罪種では窃盗がほとんどです。
◆学職別 高校生8人がトップ。中学生1人、小学生1人。
◆罪種別 窃盗犯の7人がトップ(万引き5人)。その他、建造物侵入等の順。
◆場所別 被害品別 万引きの場所は、大型スーパー等。被害品は化粧品など。
【不良行為少年】
深夜はいかひが多い。警察で補導対象とする深夜とは、午後11時以降日の出まで。補導される場所は、各種駐車場、路上など。
◆学職別 有職少年(198人)、無職少年(85人)、高校生(88人)が多い。
◆行為別 深夜はいかひ(314人)、喫煙(62人)が多い。
※少年相談は横手警察署少年サポートセンター(☎32-2250)

自衛官の募集
募集職種 航空学生・一般曹候補生・曹候補士・2等陸海空士
受付期限 9月8日(金)
受験資格 平成19年3月高校卒業予定の男女及び18歳以上27歳未満の男女
身分 特別職国家公務員
試験日 9月16日(一般曹候補生・曹候補士)、19日(2等陸海空士)、23日(航空学生)
申込先 自衛隊横手募集事務所 ☎32-13920

被害者支援のためのメッセージを募集します
犯罪被害者の被害の回復や社会復帰を支援するため、「被害者支援のためのメッセージ」と「秋田被害者支援運動の愛称」を募集します。
募集期限 9月29日(金)
詳細 http://www.pref.akita.ac.jp
問合せ 秋田県警察本部警務課 課犯罪被害対策室 ☎018-863-1111 または 県民文化政策課 ☎018-860-1513

講習講座
パソコン教室
ホームページ作成の講座です。
日時 8月21日(月)～23日(水)午後6時30分～8時30分
場所 鳳中学校
対象 ワードの基本操作ができる勤労者・求職者
教材費 1,000円
申込み 8月7日(月)午前9時から女性センター ☎33-13995へ

相談
「Aターンの就職相談窓口」を開設します
Aターンの就職を希望する方を対象に、職業相談、情報提供、登録受付などを行う窓口を開設します。
設置期間 8月8日(火)～17日(木)
設置場所 ハローワーク横手 ⑥番窓口
問合せ ハローワーク横手紹介部 ☎32-1165



ぶら

横手 VOL.10

たいゆう緑花園【大雄】



色とりどりの花が咲き誇るたいゆう緑花園



たいゆう緑花園

- 所在地 横手市大雄字四ツ屋地内
- 問合せ 横手市大雄地域局産業振興課
☎0182-52-3913

大雄地域、県道横手大森大内線沿いに広がる花畑「たいゆう緑花園」。
1・6畝の園内には、約30万本の黄色のマリーゴールドや赤、紫、白のサルビア、コスモス、カンナが植えられ、8月上旬から10月中旬まで、色とりどりの花が咲き誇り、訪れる人々の心を癒してくれます。

導入を行い地域の方々へ憩いの場を提供しています。
また、昨年まで実施していた「フオートコンテスト」に替わり、今年度は、申込先着の150人を対象に園内の花を利用して押し花を作成し、ポストカードに心に残る一言を書きそえていただく「押し花に心をそえて：コンテスト」を実施しています。

